

14. 乗車券・特急券の払戻しの取扱い

不要となった乗車券の払戻しの取扱いは、乗車券の種類によって異なります。なお、改札を受けた後に不要となった乗車券の払戻しはできませんので、ご注意ください。(定期券を除きます。)

乗車券の種類	条件・払戻金額	手数料
きっぷ (東京メトロ線内)	【使用開始前で、有効期間内】 購入時の普通旅客運賃から 手数料を差し引いた額	170円
連絡きっぷ	【使用開始前で、有効期間内】 購入時の普通旅客運賃から 手数料を差し引いた額	220円
一日券	【使用開始前で、有効期間内】 購入時の一日普通旅客運賃から 手数料を差し引いた額	
東京メトロ・都営地下鉄 共通一日券	【使用開始前で、有効期間内】 購入時の一日普通旅客運賃から 手数料を差し引いた額	
東京フリー きっぷ	【使用開始前で、有効期間内】 購入時の旅客運賃から 手数料を差し引いた額	
回数券	【有効期間内で全券片未使用のもの】 購入時の回数旅客運賃から 手数料を差し引いた額	220円
	【有効期間内で使用開始後、不要となったもの】 購入時の回数旅客運賃から使用済 み券片分の普通旅客運賃と手数料 を差し引いた額	

●定期券

○定期券が不要になった場合

購入時の定期旅客運賃から使用月数分の定期旅客運賃と手数料220円を差し引いた額を払戻します。ただし、払戻金額がない場合もあります。なお、払戻金額の計算方法は以下のとおりとなります。

使用月数	払戻金額
1か月	定期運賃－(1か月運賃＋手数料)
2か月	定期運賃－(1か月運賃×2＋手数料)
3か月	定期運賃－(3か月運賃＋手数料)
4か月	定期運賃－(3か月運賃＋1か月運賃＋手数料)
5か月	定期運賃－[3か月運賃＋(1か月運賃×2)＋手数料]

※ 使用月数については、1か月未満の日数は1か月に切り上げます。

※ 上記に関わらず、誤って購入した時など、やむを得ない理由により定期券が不要になった場合は、有効期間の開始後7日以内に限り、購入時の定期旅客運賃からすでに経過した使用日数分の往復普通旅客運賃と手数料220円を差し引いた金額を払い戻すことがあります。なお、払戻金額の計算方法は以下のとおりとなります。

$$\text{払戻金額} = \text{定期運賃} - (\text{往復普通運賃} \times \text{経過した日数} + \text{手数料})$$

※ 定期券の払戻しの際は、ご本人であることを確認できるもの(免許証など。)をお持ちください。なお、代理人の方が払戻しをされる場合には、委任状と委任者の公的証明書の写し、及び代理人ご本人であることを証明できるもの(免許証など。)をお持ちください。

※ 定期券をクレジットカードで購入している場合は、代理人をたてることはできません。これは、手続上利用したクレジットカードが必要になるためで、クレジットカードはカード会社との規約により他人(家族も含む。)に預けることができないためです。

●特急券

千代田線の特急停車駅で、お手持ちの特急券に記載されている発車時刻の前に限り、購入時の特急料金から手数料100円を差し引いた額を払戻します。

※ PASMOの払戻しについては、4ページをご覧ください。

15. 乗車券・特急券を紛失したときの取扱い

●乗車券を紛失したとき

○きっぷを紛失したとき

新たに乗車券をお買い求めになり、着駅で再収受証明書をご請求ください。

なお、紛失した乗車券が発見された場合には、再収受証明書と合わせて払戻しをご請求ください。ただし、再収受証明書発行の翌日から1年以内に限りです。また払戻しの際には、旅客運賃から手数料を差し引きます。

○磁気定期券を紛失したとき

定期券を紛失したときは、最寄りの駅へお申し出ください。

紛失した定期券が発見された場合には、定期乗車券購入申込書に連絡先となる電話番号が記載されているものに限り、駅または定期券うりばからご連絡します。

(紛失した磁気定期券の再発行はできません。)